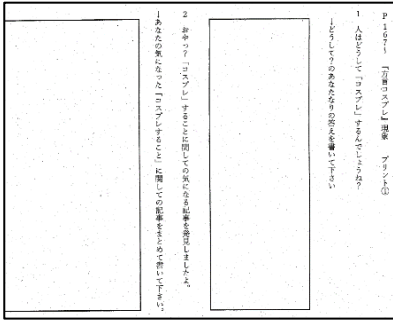
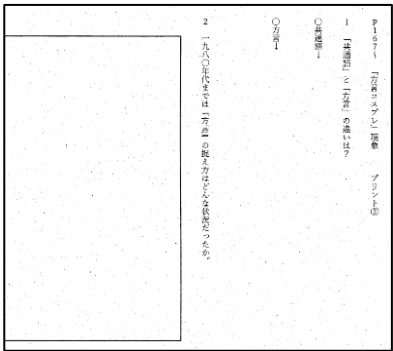


【検索した記事の内容をまとめ、知見を広げる】



本文を読む前に考えさせる導入プリント



本文を読んで考えさせるプリント

活用場面

一斉学習

教師による教材の提示

個別学習

個に応じた学習

調査活動

協働学習

発表や話し合い

活用した機器等

Chromebook

活用したアプリ等

Google Classroom

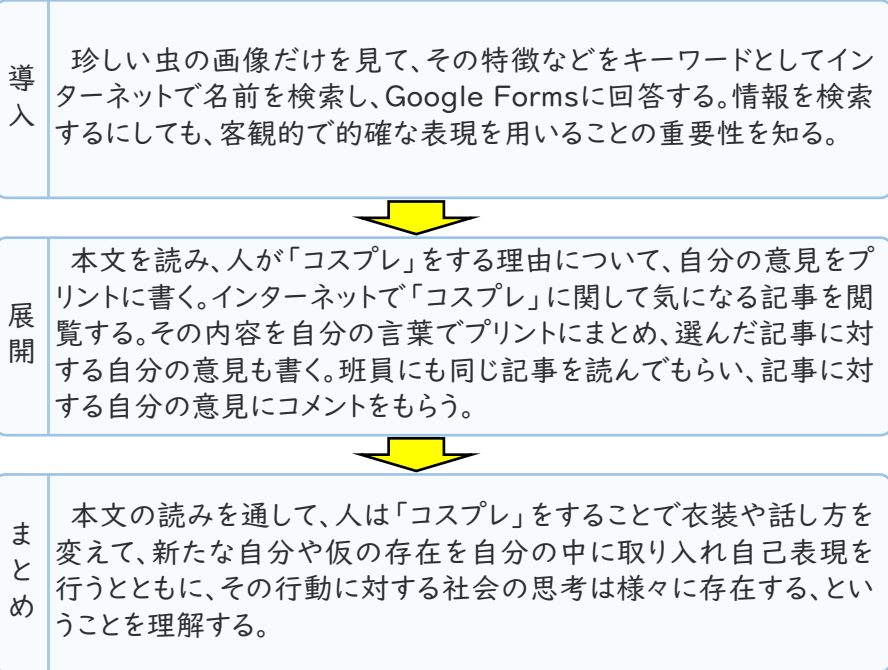
Google Forms

インターネット検索機能

学習のねらい

評論『「方言コスプレ」現象』において、「方言」と「コスプレ」という結び付きが想像しにくい言葉を、調べ学習・意見交換により結びつけ、知見を広げる。

学習の流れ



ココでICTを活用!

「コスプレ」という自分が経験したことではないことでも、ICT機器を使用することで情報が手に入る。その情報を自分の言葉に置き換えることで本文への理解に結び付けられるようにした。また、同じ機器を使用してもそれぞれに取捨選択する情報が異なり、その情報に関する生徒の意見交換を行うことで価値観の違いを考えさせられる場面も設けた。

見たこともないような虫の名前を検索する際に、自分の感性で検索するのではなく、客観的な特徴を探し、キーワードとして複数挙げ、検索していくことで、主観と客観の違いを学べるようにした。慣れていけば言葉の違いにも敏感になるであろうし、情報活用能力も身につけていくと考えられる。

活用のメリット、実践の工夫・振り返り等

以前は、個人の想像に委ねて意見を問うことが多くあったが、ICTを活用することで誰もが同じ情報を知ることができ、本文の内容理解に繋がった。単元を通して、調べてきた意味の小テストをその場で行い結果をすぐに提示することが知識に繋がりが、調べ学習での情報を取捨選択する思考力・判断力を問う授業展開場面が増えた。

単純に調べ学習を行うのではなく、情報を取捨選択し自分の言葉に置き換えることで知識の定着に結び付けた。また、生徒に価値観は様々にあることの体験ができるように同じ記事を読んでもの意見交換を求めた。

ICT機器を使用することで授業展開の幅は広げることができるが、事前準備に時間を要する。知識の定着に関しては小テスト等の課題を通じて可視化することができるので生徒のやる気に極めて有効である。